

仕事人秘録

全国に富士市産業支援センター（f-Biz、エフビズ）を参考にした「〇〇ビズ」が多く立ち上がっている。

熱海の観光支援をお手伝いした縁で、熱海市チャレンジ応援センター（A-Biz、エービズ）が誕生したのが2012年。翌年に愛知県の岡崎ビジネスサポートセンター（O-Ka-Biz、オカビズ）、15年には熊本県に天草市起業創業・中小企業支援センター（Ama-Biz、アマビズ）が誕生しました。

アマビズ設立のお手伝いには思い出深いものがあります。起業支援に関する講演を終えた私のところに、天草市の職員がやって来てこう切り出しました。「町

行列のできる経営相談所 ²⁶

富士市産業支援センター長
小出 宗昭氏



昨年初めて開催した「全国Bizサミット」

「Biz」の輪 地方を元気に

サポートセンター（Iki Biz、イキビズ）も誕生し、大盛況です。島内の洋食店は観光客向けにフランスのハンバーグサンドを開発して評判になり、百貨店との商談にも結びつけています。

全国のセンター長など多くのスタッフは高給だった前職をなげうって地域のために働いている。地方はヒト、モノ、カネ

サポートセンター（Iki Biz）に貢献しようと飛び込み、イキビズの流れをくむ全国の「〇〇ビズ」は19あり、今年度内にはさらに5つ誕生する予定です。全国にネットワークができると、自分の所だけでは難しい相談が解決することもあります。

連載で紹介した豊岡クラフトは、ラグジュアリーブランド出身のセンター長のアドバイスでパリの高級レストランで使ってもらえるような製品を作りました。さらに活発に情報交換し、支援ノウハウを共有するため、昨年初めて「全国Bizサミット」も開きました。

おこし、中小企業支援は）これだと思いました。一草市は離島で人口は約8万人。手伝えることが本当にあるのか。それでも「どうしてやりたい」と強い決意が伝わってきました。

ところが、私の懸念は杞憂（きゆう）でした。天草には漁業や水産加工業、農業など多様な産業が集積した。長崎県では志岐しごと

ていて連携しやすい環境にあり、島内では民宿が船釣りや牛の乳搾りなど島内で可能な様々な体験をSNSなどで発信すると、初年度に売り上げが3割増えました。3年間で116の起業と322人の雇用を生み出しました。

この成功で離島でもやるべきところはある。ただ、「日本を元気にするには地方から」の信念で挑戦を続けていきたいと思っています。

〓この項終わり